

# 3次元表示No.1 便利ツール Google Earth

古川 玲



図1 センサ・データを地図に重ね表示もちょよいのちょい

Google Earthを利用すると、緯度/経度/センサ値が記載されたCSVファイルを読み込むだけで、センサ・データの可視化(図1)が可能です。他にも距離測定や通信範囲のチェック(図2)に使えたりと、とても便利です。

## 特徴

### ● コンピュータ上の地球儀

Google EarthはGoogleが公開している「コンピュータ上で地球儀を扱えるツール」です。地形の起伏、建物、地図情報が含まれており、俯瞰的な視点から任意の地点にアクセスできます。GoogleストリートビューなどのGoogle社のサービスとも連携しており、Google Earth上の任意の地点から街並みを閲覧したり、移動経路の検索を行ったりできます。

GoogleはGoogleマップなどさまざまな位置情報・地理情報と関連したサービスを無償で展開しており、Google Earthについても現在、ウェブ版、モバイル版、PC版がProバージョン含め無償で公開しています。

### ● 素晴らしい機能が無償だけにサービス停止もある

過去には機能が制限された通常版は無償であり、



図2 通信範囲の見積もりにも使える

CQ出版社に設けた高さ100mのアンテナを目視できる範囲

Pro版は有償でしたが、2015年ころにPro版も含めて無償化されました。無償で高度なサービスが展開されていることは、利用側には非常にありがたいですが、1営利企業が展開しているもののため、突然サービスが終了されたり有償化されたりするということもあり得るため、商業利用には注意が必要です。本稿と関連する機能ではありませんが、実際に、2018年にGoogle EarthのあるAPIが廃止され、利用できなくなった機能もあります。

筆者としては、非常に便利なサービスなので継続的に展開されて欲しいと思う気持ちと、こういったサービスを展開することで、世界中の人々がどういった場所に興味を持っているのか把握することが可能になるため、Google Earthのサービス提供はしばらく続くのではないかと希望的に考えています。

### ● ダウンロード先

Google Earth Proは以下のURLからダウンロードできます。本稿では2019年1月時点における、PC版のGoogle Earth Proの活用方法について紹介します。ブラウザ版やモバイル版では機能が含まれていない場合や、PC版においても、突然機能が削減される場合などもあります。ご了承ください。

<https://www.google.com/intl/ja/earth/versions/>